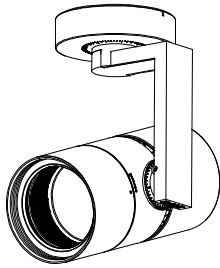


姿図



仕様

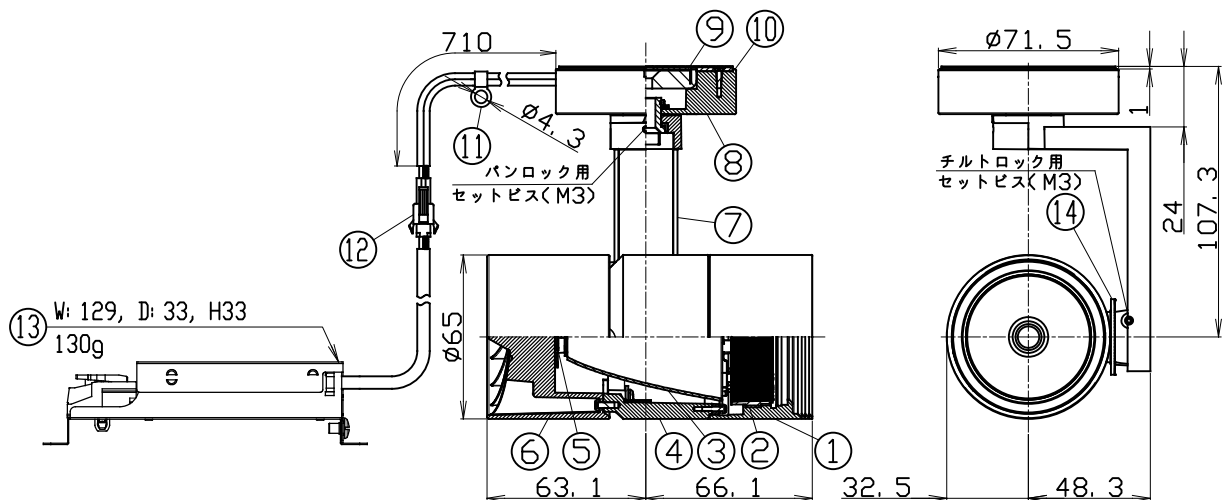
- 光源 LEDモジュール（装着済）
 - ボディ ホワイト(W)、マットブラック(M)、シルバー(S)
 - 配光 ナロー(N)、ミディアム(M)
 - 首振り角度 上10度 下90度
 - 回転角度 380度
 - 入力電圧 100V±6%（専用ドライバー入力）
 - 入力電流 0.22A
 - 消費電力 21.6W
- ※消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による
- 専用ドライバー 定電流型(50/60Hz共用)
 - 器具入力電圧 36.9V
 - 器具入力電流 0.48A
 - 質量 680g（専用ドライバー込み）
 - パン、チルトロック用工具付属

製品コード

MMP-080S/1H/W・M・S/MS/N・M/10B27/T1/1
 MMP-080S/1H/W・M・S/MS/N・M/10B30/T1/1
 MMP-080S/1H/W・M・S/MS/N・M/10B35/T1/1
 MMP-080S/1H/W・M・S/MS/N・M/10B40/T1/1

オプション

フルディフューザーレンズ MLA-080/DF01
 セミディフューザーレンズ MLA-080/DS03
 フルスプレッドレンズ MLA-080/SF01
 セミスプレッドレンズ MLA-080/SS01
 エッジコントロールレンズ MLA-080/EC02
 シャープナー（N配光専用） MLA-080/SH01

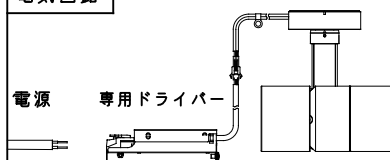


| | 品名 | 材質 | 摘要 |
|----|------------|----------|-----------|
| 1 | フード | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 2 | オプションホルダー | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 3 | リフレクター | アルミ | |
| 4 | ボディ | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 5 | LEDモジュール | | |
| 6 | ソケット | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 7 | アーム | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 8 | マグネットケース | アルミダイカスト | アクリル焼付塗装 |
| 9 | マグネット | | |
| 10 | マグネットカバー | 樹脂 | 滑り止めシート適用 |
| 11 | セーフティクリップ | 真ちゅう | |
| 12 | セーフティコネクター | 樹脂 | |
| 13 | 電源ドライバー | | 位相制御方式 |
| 14 | チルトプロトラクター | 樹脂 | |

ご注意

- LEDにはバラツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- 灯具を上向きに照射しないでください。発光部に埃が積もり、火災の原因になる恐れがあります。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 1次側電線は、直接専用ドライバーに接続してください。
- 電気回路への接続の際は、JIS C8155規格に沿って容量計算してください。
- 調光器は適合調光器（位相制御方式）：SX-CD800TRI（別売）を使用してください。
- 器具は、照射物より0.2m以上離してご使用ください。
- 周囲温度0℃～35℃の範囲でご使用ください。
- 不用意に器具に触れるとやけどの恐れがあるため、番付・調整者以外がアームブリーチ内に寄り付かない手段を設ける、もしくは手が触れられぬよう器具に囲いを設けてください。
- パン、チルトがロックした状態で灯具を動かさないでください。
- パン、チルトロック用のセットビスは差込みすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。

電気回路

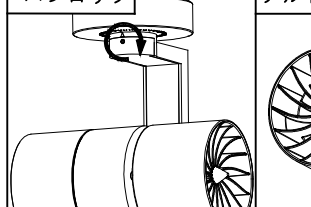


ドライバー側コネクター 器具側コネクター



差し込んだ後、抜けないことを確認してください。

パンロック



チルトロック

- 落下防止のため、器具側ケーブルに付属されているセーフティクリップをネジ（M4）で強固な場所に必ず取付けてください。
- 器具は必ず、凹凸の無い鉄板に取付けてください。
- 器具を取りつけた後は、十分な保持力が確保され、落下しないことを確認してください。
- ベースメーカーなど電子医療機器に器具を近づけないでください。
- 磁気記憶媒体（フロッピーディスク、磁気カードなど）に器具を近づけないでください。
- 各種電子機器、映像機器、通信機器（携帯電話、時計など）に器具を近づけないでください。
- 磁石が破壊する恐れがありますので、器具に衝撃をあたえないでください。
- 磁石が錆びないよう、高温多湿環境下で使用しないでください。